

OUTDOOR IN YAMANASHI

令和5年度 やまなしで過ごす「山の日」について

山梨県は富士山、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父連峰と名峰に囲まれた日本を代表する山岳県であり、県土の78%を森林が占める全国有数の森林県でもあります。

こうした恵まれた環境にある本県では、県民が山や森林の恩恵を永続的に享受できる自然との共生社会を構築することを期して、平成9年、「やまなし「山の日」」を定めるとともに、「山の日」が国民の祝日となるよう国や他の都道府県に働きかけを行ってきました。

「山の日」が国民の祝日となった現在、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という山の日制定の意義を踏まえ、県民のみならず県外在住の方に対しても、本県が誇る緑豊かな美しい山岳景観や森林から生み出される清らかな水、さわやかな空気などの素晴らしさを情報発信するとともに、豊かな自然と親しむ場所の提供などによりその魅力を発信する「やまなしで過ごす「山の日」」事業を展開していきます。



やまなしで過ごす「山の日」の3つのコンセプト



1 山に親しむ

「山は楽しい。山は美しい。」という認識を持ち、誰もが、様々な形で森林に触れ合う機会を設けます。



2 山に学ぶ

「山に生かされている。山が人を育てる。」という意識で、森林の公益的機能、山村の歴史・文化、貴重な自然環境・生態系、地球規模の環境問題等について学び、考える機会を設けます。



3 山と生きる

「山から愛される生き方」を指針に、自然との共生、住民参加の森林づくり、山村地域の活性化、流域社会の連携等が図られるよう、意識・行動の変革を目指します。



山の日宣言



山梨は、日本を代表する山々に囲まれた山岳県であり、全国有数の森林県である。この山や森林を見つめ直し、その恩恵に改めて感謝する契機とすべく、山に親しみ、山に学び、山と生きることを目指して、ここに、やまなし「山の日」を宣言する。

- 一 私達は、さわやかな空気、清らかな水、緑豊かな美しい景観、安全な生活など、その計り知れない恩恵が山や森林から与えられていることを確認する。
- 一 私達は、山や森林に親しむことを通じ、そこで育まれた歴史や文化、産業、自然などを学び、山や森林と私達との密接な関係を再認識する。
- 一 私達は、先人のたゆまぬ努力により、守り育てられてきたこの山や森林を良好な形で次代へと引き継いでいかななくてはならない。
- 一 私達は、自然との共生、市民参加の森づくり、山村地域の活性化などを推進するため、意識を変革し、行動することを決意する。
- 一 私達は、山や森林の重要性に対する理解を深め、山の日が全国的なものとなるよう広く呼び掛けていくものとする。

平成9年 8月8日



やまなしで過ごす「山の日」記念イベント



甘利山～千頭星山 トレッキングツアー

9月開催予定

山梨百名山の「甘利山」と「千頭星山」は、夏はまぶしい万緑の中に可憐な花が咲き乱れ、秋は澄んだ青空に色豊かな紅葉が楽しめます。山頂からは南アルプスが間近に見え、富士山や甲府盆地が視界いっぱい広がる絶景にも出会えます。ガイドが同行し、山登りの楽しさや山の魅力を知ることができるトレッキングツアーです。

●ところ 甘利山1,732m・千頭星山2,139m
(韮崎市と南アルプス市の境)

●対象 小学生以上(小中学生は保護者同伴)

●定員 30名

●参加費用 無料

●問い合わせ

やまなしで過ごす「山の日」実行委員会
事務局(山梨県森林政策課内)
TEL:055-223-1642
FAX:055-223-1636
Mail:shinrin-ss@pref.yamanashi.lg.jp

第16回やまなしで過ごす 「山の日」絵画コンクール

「山の日」の意義にふさわしい山や森林と人との交流の様子を表現してください。

●応募資格 山梨県内の小中学生
●表彰 【小学校低学年の部】【小学校高学年の部】【中学生の部】
最優秀賞1点、優秀賞2点、入選10点(副賞あり)

●応募期限 9月8日(金)

●応募方法 各学校にお問い合わせください

森林のフェスティバル 10月21日(土)

小瀬スポーツ公園で開催される林業まつり「森林のフェスティバル」会場で、「山の日」ブースを出展します。県産材を使用した記念品の無料配布や「山の日」絵画コンクール入賞作品の展示も行います。木工品や特用林産物の販売コーナーもありますので、ぜひ、ご家族でお越しください。

●問い合わせ (山の日ブースに関すること)
やまなしで過ごす「山の日」実行委員会
事務局(山梨県森林政策課内)
TEL:055-223-1642

やまなし「水」ブランド関連イベント

山梨の名水のひみつをさぐる! ～いきものみつけ隊 in 北杜～

7月22日(土)、7月29日(土) 各日9:30～12:30

水を育む森でのフィールドワークと講師のお話から、健全で豊かな水環境とそれを育む環境のすばらしさを体感してもらい、水の恵みを未来へつなぐ大切さを学べます。

●ところ 県立八ヶ岳自然ふれあいセンター
(北杜市大泉町西井出石堂8240-1)

●定員 各回10組20名(小・中学生親子)

●募集期間 6月5日～(定員になり次第締め切り)

●問い合わせ (公財)キープ協会 環境教育事業部
0551-48-3795

「水」ブランド問合せ先

山梨県自然共生推進課 055-223-1634